

植物観察紀行

植物観察を主としておりますので、立ち止まって観察しながら、ゆっくり歩くツアーとなります。

【同行講師】清水 美重子氏

兵庫県生物学会顧問、神戸山野草会顧問、NPO野生生物を調査研究する会顧問・朝日カルチャーセンター、NHK文化センター、神戸新聞文化センター等の講師を務め、『ほんとの植物観察12』『知恵の植物学』『六甲山の花』などの著書あり。植物から派生する雑学も知識豊富で、初めての方でも親しみやすい案内が人気です。



季節を愛でる旅

アドベンチャー

祭

名亭・名ホテル

女性ひとり旅

音楽

講師同行

100名城

山旅ウォーク

レベル
2

本州最北の地へ！

掲載No	大阪発
70	6CEB53H0

大阪発

食事

朝2、昼3、夕2

初夏の青森・下北半島 恐山と八甲田山の植物観察

▶最少催行人員：10名

バス
2シート



毛無岱

下北半島から八甲田山にかけて、初夏の植物を海岸線から高山帯まで観察。日本三大霊場の恐山も訪ね、本州最北端の大間崎では名物の大間マダロも味わいます。

旅行代金(大人おひとり様)

出発日	女性相部屋	2人1室	1人1室
6月11日	163,000円	165,000円	172,000円

※利用バス会社：弘南バスまたは岩手県北バス ※部屋タイプ：①和室または洋室 ②和室(バス・トイレなし) ※男性相部屋の設定はございません。 ※現地合流についてはP39をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。 ※歩程①散策程度 ②約6% 高低差約400m ③約4% 高低差約50m

行程 →バス →航空機 →徒歩 =列車 ~船 ++その他

- 伊丹空港(7:30~8:30発)⇒青森空港
→本州最北端の岬・大間崎周辺にて植物観察(大間マダロの昼食)
→日本三大霊場のひとつ・恐山にて植物観察→夕刻:斗南温泉・むつグランドホテル泊(露天風呂もある美人の湯)
- 朝:宿→山麓駅⇄八甲田山ロープウェイ⇄山頂公園(1304m)⇄田茂沼湿原(1285m)⇄上毛無岱展望台(1200m)⇄下毛無岱展望台(1066m)⇄酸ヶ湯→夕刻:谷地温泉泊(日本三秘湯)
- 朝:宿→東北大学植物園・八甲田山分園⇄地獄沼⇄酸ヶ湯温泉→奥入瀬渓流周辺で植物観察→青森空港⇒伊丹空港(19:00~20:00着)

レベル
2

夏の東北を横断！

掲載No	大阪発
71	6CEC53K0

大阪発

食事

朝2、昼3、夕2

山形蔵王山から 花の百名山・月山へ そして新潟の離島・粟島で植物観察

▶最少催行人員：10名

バス
2シート



月山

東北地方を代表する夏山で、ベストシーズンの高山植物をじっくり観察。日本海に浮かぶわずか周囲23kmの小さな島・粟島では、ゆったりとした島時間のなかたっぷりと島特有の自然観察を楽しめます。

旅行代金(大人おひとり様)

出発日	女性相部屋	2人1室	1人1室
7月9日	185,000円	189,000円	196,000円

※利用バス会社：庄内交通 ※部屋タイプ：①和室または洋室(バスなし・トイレ付) ②洋室 ※男性相部屋の設定はございません。 ※現地合流についてはP39をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。 ※歩程①約95%・高低差200m ②約6% ③約4%

行程 →バス →航空機 →徒歩 =列車 ~船 ++その他

- 伊丹空港(7:20~10:30発)⇒仙台空港
→蔵王温泉⇄ロープウェイ⇄地蔵山頂(1661m)⇄蔵王自然植物園から熊野岳周辺で自然観察⇄地蔵山頂⇄ロープウェイ⇄山麓⇄夕刻:蔵王温泉・蔵王四季のホテル泊
- 朝:宿→月山・姥沢⇄リフト⇄山上駅(1510m)⇄月山・姥ヶ岳(1670m)から牛首(1697m)へと高山植物のお花畑でゆっくり植物観察⇄山上⇄山麓→夕刻:田んぼに浮かぶように建つショウナイホテル・スイデンテラス泊
- 朝:宿→岩船港⇄粟島汽船⇄粟島・内浦港⇄地元案内人と集落探訪。ゆっくりと離島の植物観察⇄内浦港⇄岩船港→新潟空港⇒伊丹空港(18:50~20:50着)

レベル
1

車で行ける最高地点・標高2700m前後の高山植物を観察

花の百名山 乗鞍岳の高山植物観察

掲載No	東京発	大阪発
72	6AEP53K0	6CEP53K0

東京・大阪発

食事

朝2、昼2、夕2

▶最少催行人員：8名

バス
2シート

出発日	出発地	女性相部屋	2人1室	1人1室
8月6日	東京発	127,000円	131,000円	148,000円
	大阪発	134,000円	138,000円	155,000円

※東京・大阪との共同募集コースです。添乗員は初日新大阪から最終日新大阪まで同行します。 ※利用バス会社：平成交通 ※部屋タイプ：①和室または洋室 ②和室(バス・トイレなし) ※名古屋発着、現地合流についてはP39をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。 ※男性相部屋の設定はございません。 ※歩程①散策程度 ②約6% 高低差約130m ③約5% 高低差約150m

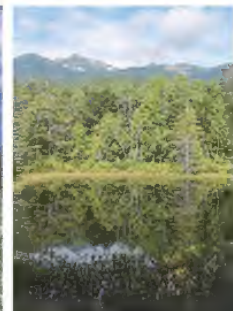
行程 →バス →航空機 →徒歩 =列車 ~船 ++その他

- 新宿(8:30~9:30発)⇄八王子⇄松本 新大阪(8:00~9:00発)⇄京都⇄名古屋⇄松本
→新穂高・鍋平高原(1305m)にて植物観察→夕刻:新平湯温泉・奥飛騨ガーデンホテル焼岳泊(源泉かけ流しの翠玉色の庭園露天風呂)
- 午前:宿→乗鞍スカイライン→乗鞍岳・畳平(2702m)⇄周辺にて高山植物観察⇄畳平・夕刻:銀嶺荘泊
- ※早朝、ご希望の方は畳平周辺でのご来光へご案内。午前:宿→乗鞍エコーライン→乗鞍高原(1600m、牛留池など周辺にて植物観察)→松本⇄八王子⇄新宿(18:00~20:00着) 松本⇄名古屋⇄京都⇄新大阪(19:00~20:30着)

写真提供：飛騨乗鞍観光協会



乗鞍岳・畳平のお花畑



乗鞍高原・牛留池

乗鞍岳の直下にある標高2702mの畳平にも宿泊し、夜の星空や早朝の絶景など、宿泊者しか味わえない醍醐味を満喫！